

# まずは「出来ることを行動に」



講演する津上教授＝西宮市役所東館

西宮市が展開している「学校サポートにのびる事業 ささえ」などに取り組む人たちが、このほど同市役所東館大ホールで実践の交流会をいたしました。席上、市内の小学生に楽器演奏を体験させる活動を続けている神戸女学院大の津上智実教授(47)が学校サポートにのびるに期待すること」と題し講演しました。その要旨を紹介いたします。

## 「学校サポートにのびる」期待すること

神戸女学院大

### 津上教授が講演

学校で総合学習の時間が始まる一方、音楽の授業時間が減少しました。地域の財産である大学に何かできないかと考え、音楽のアウトリーチを始めました。アウトリーチとは手を差し伸べるといった意味です。

具体的には、地域の小学校を訪問したり、児童を大学に招いたりして、一緒に楽器の演奏や合唱をします。楽器の難しさや面白さを知った子どもたちは、本当に楽しそうです。その笑顔が見たくて活動しているのかもしれない。

学校を訪問すれば、担任の先生も楽器に挑戦します。児童が先生を困らせない雰囲気になるんです。地域が学校教育を支援する上で大切なことが三つあります。まず、自分の経験を省みて、出来ることを行動に移す。そして、学校と地域で積極的にアイデアを交換する。最後に両者の息抜きの場をもつ

こと、です。ただ、基本は人間関係です。ボランティアは、学校という「日常とは異なる社会」と接するのだという意識を持つことが大切です。それぞれの常識が互いに当てはまるとは限りません。最低限の心遣いをして、常識のギャップを埋める努力をすべきでしょう。

また、地域による学校教育支援の仕組みをつくったなら、それをきっちり記録することを提言します。機械などハードの発明過程は記録されますが、ソフト面は記録されていないことが多いからです。どういった経緯と議論で完成したのか、後世の貴重な資料となります。教育は国づくりの根幹です。参加する前から、自分には出来ないのではないかと考えるべく完璧なものを作らなくていい。失敗からより良いものができると生まれ

子どもたちを地域でくむため、「ささえ」とともに、西宮市が力を入れていくのが「学校サポートにのびる事業」に「にぎわい」です。これは、幼稚園を中心に、スポーツ大会やふれあい交流会、伝承遊び大会などを園児と地域の人々が一緒になって楽しみ、地域に「にぎわい」を生み出す事業です。

お正月の遊びに挑戦した甲子園浜地区と、スポーツや「ちびっこ鉄道」で交流を深めた用海地区の取り組みを紹介いたします。



## ちびっこ鉄道

晴れた空の下、三二鉄道が快走しました。乗車した園児らは満面の笑顔。見つめる保護者や地域のお年寄りたちも、思わず目を細めます。

西宮市石在町の東三公園で開かれた「にぎわい交流スポーツフェスティバル」の一コマです。園児を中心に地域の住民がふれあおうと開かれたフェスティバルには、二歳から八十歳までの幅広い年齢層の約二百二十人が参加しました。

玉入れや大玉転がし、ダンスなどをいっしょに楽しむうちに、自然と会話が生まれてきます。知り合いの輪が少しずつ広がっていく

## 用海幼稚園 手づくり切符で「小旅行」を満喫

ます。みんな、同じ地域に住む仲間。そんな気持ちも芽生えたのではないのでしょうか。

「ちびっこ鉄道」も、地域のボランティアの手作りイベントです。切符を用意したりと、まるで本物の鉄道のように、かわいらしい列車も馬力は十分、レールの上をぐんぐん走ります。

胸ときめく「小旅行」に、みんなの顔がほころんでいます。大人も子どもも、遊ぶときは同じ顔、楽しかったね」と声を掛け合っていました。

奈良希美ちゃん(六つ)は「小学生のお兄ちゃんも乗せてあげたかったな。お母さんには切符を見せてあげます」とにっこり。ぬくもりのある「にぎわい」の種が一人一人の心にまかれたようです。

# 「にぎわい」活動 笑顔満開

女の子が、ボランティアのおばあちゃんに教えられて、お手玉の練習をしています。なかなかおばあちゃんのようにうまくできません。「難しいわ。別の場所では、男の子がコマ回しに挑戦です。勢いよくひもを引くと、床の上でコマが回りました。回ったあ、元気が歓声で響きます。

浜甲子園幼稚園の園児ら約四百四十人が、甲子園浜小学校を会場に「お正月あそび大会」をしました。地域のボランティアの人たちとカルタやけん玉などをして

一緒に遊びました。遊びの種類ごとに十ほどのコーナーがあり、園児たちは次から次へといろいろな遊びを経験しました。

一生懸命遊ぶ子どもたちの顔に、ボランティアの顔もほころびます。

年長組の柴田弥波ちゃん(五つ)は「初めてやったこと、子どもと笑顔をみると、こっちまで笑みがこぼれます」と話していました。

## 浜甲子園幼稚園

# 「上手にできた」お手玉やカルタ

## お正月遊び大会



カルタをして遊ぶ園児ら＝甲子園浜小学校

### さくら登録者募集

市内の小・中・養護学校が市教育委員会にある登録用紙に連絡先、支援内容、支援可能曜日などを書いて、①市内のどの学校でも活動できる方は市教委へ②特定地域での活動を希望する方は各学校へ、申し込んでください。登録期間は原則一年間。教員免許は不要です。活動は傷害保険の対象となります。

ぜひ、みなさんのできることを持ち寄ってください。問い合わせは市教委学校教育課 ☎0798・35・3849